

令和5年度 東京の農業振興に向けた専門懇談会（第2回）

次第

日 時 : 令和5年10月12日（木）
15時00分～17時00分
場 所 : 都庁第一本庁舎21階
海区漁業調整委員会室

1 開会

2 議事

懇談会でのご意見を踏まえた今後の施策の展開について

3 閉会

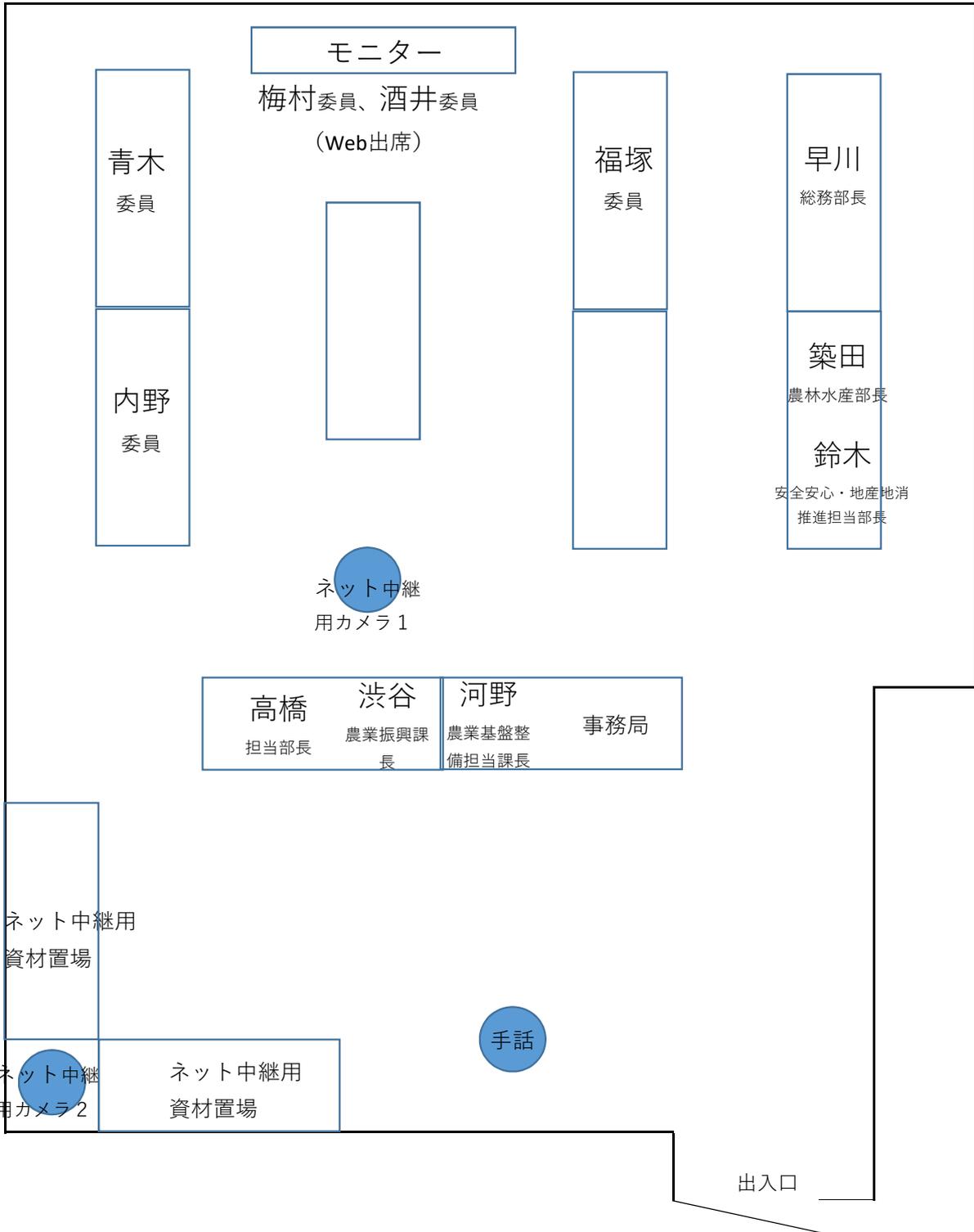
東京の農業振興に向けた専門懇談会 委員名簿

氏名	現職等
青木 隆夫	有限会社ベネット 代表取締役
内野 美恵	東京家政大学 ヒューマンライフ支援機構 教授
梅村 桂	株式会社ネイバーズファーム 代表取締役
酒井 大雅	株式会社 NTT アグリテクノロジー 代表取締役社長
福塚 祐子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 公共経営・地域政策部 主任研究員

(五十音順・敬称略)

東京の農業振興に向けた専門懇談会（第2回） 座席表

令和5年10月12日（木）午後3時開会
都庁第1本庁舎21階 海区漁業調整委員会室





東京の農業振興に向けた 専門懇談会 (第2回)



農業専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性①

分野

担い手確保・女性の農業経営への参画

委員からの意見

○新規就農者への支援

- 農外からの新規就農者へのスピード感ある支援が必要
- 新規就農者は特に資金繰り苦しく、専門家等から経営面でのアドバイスがあるとよい
- 自治体によっては国の経営開始資金が使えない場合があり、利便性の高い仕組みにしてほしい

○女性農業者への支援

- 農業への女性参入は、活躍する女性農業者をロールモデルとして発信し、PRすることが重要

施策の方向性

○新規就農者への支援

- 機械購入補助など営農初期の経営を速やかに支援
- 専門家による経営分析の実施
- 新規就農者が安心して就農できるよう支援

○女性農業者への支援

- 女性農業者の経営者マインド育成に向けた支援

農業専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性②

分野

農産物のブランド化の推進

委員からの意見

○ブランド化の促進

- 農産物のブランド化には**販路先との頻繁な意見交換**を支援する**専門家の存在が必須**

○安定生産への支援

- 都内産農産物は高付加価値化を進めやすいが、年間を通じて**一定量を確保**することが重要
- **生産力を強化するためには、生産者間の横の連携**が重要

施策の方向性

○ブランド化の促進

- **コンサルなど専門家の活用**
- **普及指導員による支援の充実**

○安定生産への支援

- **農畜産物の生産拡大に向けた施設整備等の支援を強化**
- **生産者のグループ化などを支援し横の連携を強化**

農業専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性③

分野

農業振興地域の活性化

委員からの意見

○農業振興地域の活用

- **消失する農地は多摩地域が多く、緑を減らさないためには、土地需要の変化を捉えた対策が必要**
- **農地がまとまって存在している場所では、地域として農地保全を考えることが重要**

○農地貸借の促進

- **長期貸借の促進に加え、貸し手と借り手、双方の意向を十分に踏まえたマッチングが必要**

施策の方向性

○農業振興地域の活用

- **法人等による雇用就農を促進するための基盤や施設整備への支援を強化**
- **大規模化、高度化を図る農家の施設整備への支援を強化**
- **市町村の農地利用の姿を明確化するため、地域計画の策定を支援**

○農地貸借の促進

- **都内全域で長期の農地貸借を促進**

農業専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性④

分野

スマート農業の加速化

委員からの意見

○東京型スマート農業の新展開

- ・ 農家任せでなく、**民間企業と自治体**等がテーマを決めて、**協働**
- ・ **ビジネスモデル**から農業に**フィット**させて**変革**する必要

○スマート農業の実装

- ・ **DX専門家**のみならず**農業や経営専門家チーム**と**一体**となり**支援**することが重要

○東京の強みを活かした取組

- ・ **企業OB**を**地域農業**の**新しい力**として**マッチング**

施策の方向性

○東京型スマート農業の新展開

- ・ **民間企業と連携**し、**AIの活用**など**最先端技術**を開発

○スマート農業の実装

- ・ **ITの専門家**や**普及指導員**が**連携**し、**農家のニーズ**に応じた**スマート化**を支援

○東京の強みを活かした取組

- ・ 企業での**経験や知識**を有した**新たな人材**を活用し、**半農半X**など**多様な担い手**の育成

農業専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性⑤

分野

食育・地産地消の推進

委員からの意見

○体験を通じた食育の推進

- ・ 生産現場に来て体験するプログラムなど**食体験とのコラボ**が必要

○東京産農産物の情報発信

- ・ **消費者への都市農業の理解促進**

○環境保全型農業の推進

- ・ 化学肥料等を削減した**エコ農産物**は、大きな**ビジネスチャンス**

施策の方向性

○体験を通じた食育の推進

- ・ 生産現場での**収穫体験機会等の提供**

○東京産農産物の情報発信

- ・ **東京農業や農産物の魅力**について**情報発信**を強化し、**販売を促進**

○環境保全型農業の推進

- ・ エコ農産物の認知度向上に向けて**PRを強化**